製品安全データーシート

（Ｍ　Ｓ　Ｄ　Ｓ）

１．化学物質及び会社情報

化学物質等の名称	ASOLITE CX-35（ネジ固定剤、接着・シール剤）
会社名	東邦化成工業株式会社
住所	〒171-0033　東京都豊島区高田 2-1-12
電話番号	TEL　03-3988-3366　FAX　03-3985-6975
担当部門	技術部
作成	1998.6.10
改定	2008.3.7

２．組成、成分情報

単一物質、混合物の区別　　混合物

化学名：　　ビニル系合成樹脂の混合物

成分及び含有量：

	含有量（%）	化審法	ＣＡＳ NO.
ビニル系合成樹脂	23.0	6－295	9003－20－7、
メチルアルコール	77.0	2－201	67－56－1

国連分類：　　クラス３（引火性液体）

国連番号：　　１１３３（接着剤）

３．危険有害性の要約

ＧＨＳ分類

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス	分類対象外
高圧ガス	分類対象外
引火性液体	区分 2
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	区分外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	区分外
水反応可燃性化学品	分類対象外

酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	区分外
健康に対する有害性	
急性毒性（経口）	区分 5
急性毒性（経皮）	区分外
急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	区分外
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	分類対象外（粉じん）
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	分類できない（ミスト）
皮膚腐食性・刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2A-2B
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	分類できない
生殖毒性	区分 1B
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	区分 1（中枢神経系、視覚器、全身毒性） 区分 3（麻酔作用） 区分 3（気道刺激性）
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	区分 1（中枢神経系、視覚器）
吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性	
水生環境急性有害性	区分外
水生環境慢性有害性	区分外

ラベル要素

絵表示又はシンボル：

注意喚起語：	危険
危険有害性情報：	引火性の高い液体及び蒸気 飲み込むと有害のおそれ（経口） 強い眼刺激 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 中枢神経系、視覚器、全身毒性の障害 眠気又はめまいのおそれ 呼吸器への刺激のおそれ 長期又は反復ばく露による中枢神経系、視覚器の障害

注意書き：

【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

使用前に取扱説明書を入手すること。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。−禁煙。

防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。静電気放電や火花による引火を防止すること。

個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

【救急処置】

火災の場合には適切な消火方法をとること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。

皮膚（又は毛髪）に付着した場合：直ちに、すべての汚染された衣類を脱ぐこと、取り除くこと。

ばく露又はその懸念がある場合：医師の診断、手当てを受けること。

眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

【保管】

容器を密閉して涼しく換気の良いところで施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

４．応急措置

目に入った場合：	直ちに流水で１５分間洗浄した後、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合：	乾いた布で拭き取り、石けん水でよく洗う。
吸入した場合：	風通しのよい、新鮮な空気の場所へ移動させる。 必要に応じ、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合：	食塩水をコップ数杯飲ませ吐き出させ、 医師の診断を受ける。

５．火災時の措置

消火方法：	燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素酸化物などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際にはこれらのガスを吸い込まないように、保護具を着用し、風上から消火作業を行う。
消火剤：	粉末、炭酸ガス、泡 周辺火災の場合は、速やかに容器を安全な場所に移す。

６．漏洩時の措置：　付近の着火源となるものは速やかに取り除く。
作業の際は保護具を着用する。
砂などの吸収材を用いて吸収させ回収する。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い：	火気厳禁 換気のもとで、取り扱う 皮膚、目、着衣等への接触を回避する。 蒸気の吸入を避ける。 取扱い後、洗眼、うがい、手洗いを励行する。 保護眼鏡、保護手袋を着用する。 使用時は熱源を避ける。

８．暴露防止措置

管理濃度：	200ppm ただしメタノール
許容濃度：	200ppm ただしメタノール
設備対策：	全体及び局所排気設備 洗眼設備

保護具：　保護眼鏡、保護手袋、有機ガス用防毒マスク

９．物理、化学的性質

外観：　無色透明液体

臭気：　アルコール臭

沸点（℃）　64

蒸気密度（空気＝１）　1.11

比重(25℃)　0.83

溶解性　アルコール、ケトン、エーテル

１０．危険性情報

引火点（℃）　－13.0

発火点（℃）　460

爆発範囲：　上限 7.8%

下限 36.0%

発火性：　自然発火、水との反応：ともに該当せず

酸化性：　該当せず

反応性：　強度の酸化剤と反応する。

１１．有害性情報

皮膚腐食性：　なし

皮膚刺激性：　ほとんど感じない、マニキュア程度である。

感作性：　データなし

急性毒性：　経口 LD50:5628mg/kg(ラット)　ただしメタノール

１２．環境影響情報　分解性、蓄積性、魚毒性　データなし

１３．廃棄上の注意　焼却処理

容器は中味を使い切ってから条例に従って

処分して下さい。

硬化物はプラスチックとして処分してください。

１４．輸送上の注意　火気厳禁

漏洩注意　容器損傷回避

１５．適用法令　消防法：第４類第アルコール類に準拠する。危険等級Ⅱ

労働安全衛生法：

第２種有機溶剤

（令別表第６の２　４２号、有規則第１条１項第４号）

表示物質（令第１８条３６号）

危険物・引火性の物（令別表　第１　４の３号）

施行令第１８条別表９（名称を通知すべき有害物）

船舶安全法：引火性液体類　低引火点引火性液体

	PRTR 法：対象化学物質を含まず。
１６．その他	記載内容のうち、含有量、物理化学的性質などの値は、保証値ではありません。注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いには、この点の配慮をしてください。また、危険有害性の評価は必ずしも充分ではないので取扱いには充分注意してください。
１７．文献名	化学物質の危険有害便覧 １４５０４の化学商品：化学工業日報社